

## 事業実績書

|      |            |   |
|------|------------|---|
| 事業名  |            | ふれあいアジア×沼津 2025 ～マルシェでひろがる多文化交流プロジェクト～  |
| 場所   |            | 沼津市中心市街地（仲見世商店街周辺）  |
| 期間   |            | 令和7年6月1日 ～ 令和7年10月30日   |
|      | 日程         | 実施項目・作業項目   |
| 事業内容 | 2025年6月    | <p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。<br/>イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など）</p> <p>関係機関との打合せ（行政・商店街・国際交流協会等）、市役所・仲見世周辺、協力体制・会場確認<br/>全体企画会議・構想立案の実施、委員全員で方向性・役割分担の決定<br/>実行委員の募集・面談・選定（10名程度まで拡充）、多様なスキルを持つ人材の確保</p>  |
|      | 2025年6月～8月 | <p>出店者・出演者の募集・選定、出店内容の調整・書類準備<br/>協賛企業の募集活動・提案資料作成・訪問、沼津市内・近隣市、協賛金の獲得と関係構築</p>  |
|      | 2025年6月～9月 | <p>広報活動（SNS・チラシ配布・地域回覧）、集客と周知</p>   |
|      | 2025年7月～9月 | <p>出店者説明会・会場配置計画、仲見世商店街・オンライン、当日配置・ルール説明</p>  |
|      | 2025年9月中旬  | <p>会場備品・レンタル・キッチンカー等手配、必要機材の確保<br/>運営マニュアル・安全対策資料の作成、当日対応マニュアル整備</p>  |
|      | 2025年10月5日 | <p>イベント本番、仲見世商店街、当日運営・来場者対応</p>   |
|      | 2025年～10月末 | <p>反省会、次回への改善、アンケート分析、報告書作成</p>   |
| 事業効果 |            | <p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p><b>【成果指標 ➡ 実績値】</b></p> <p>■来場者数：<br/>5,000名以上 ➡ 約7,000名</p> <p>■出店者数：<br/>25ブース以上 ➡ 27ブース（物販14店＋キッチンカー13台）</p> <p>■市民参加者数：<br/>市民スタッフ・ボランティア 20名以上 ➡ 10名</p> <p>■外国人参加者数：<br/>沼津在住アジア出身者を中心に 100名以上 ➡ 約500名</p> <p>■協賛企業数：<br/>20社以上の協賛を獲得 ➡ 19社</p> <p>■SNSリーチ数：<br/>イベント前後でのSNS投稿・閲覧数 10,000リーチ以上<br/>➡ 総閲覧数 191,443 リーチ数 6,126</p> <p>■アンケート回収率：<br/>来場者アンケート 300件以上回収 ➡ 45件</p> |

|      |   |
|------|---|
|      | <p>■地域満足度：<br/>アンケートで「満足」または「とても満足」 80%以上 → 98%</p> <p>■再来意向率：<br/>「来年も参加したい」と回答した人 85%以上 → 100%<br/>「ぜひ参加したい」61% + 「内容によって酸化参加したい」39%</p> <p>■商店街波及効果：<br/>商店街店舗の売上が通常比 1.5 倍以上（平均） → 1.5 倍</p>  |
| 自己評価 | <p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>我々実行委員会の活動意義は「多文化共生」であり、その観点から、来場者数、外国人参加数、商店街への波及効果の三点を本事業の主要な目的として設定しました。結果として、多くの市民および外国人住民の来場があり、商店街全体ににぎわいが生まれたことから、事業の根幹となる目的は達成できたものと評価しております。</p> <p>一方で、運営面および事業推進体制において、いくつかの課題が明らかになりました。まず、市民スタッフおよびボランティアの募集については、事前の声掛けや募集導線の工夫が十分でなく、当初想定していた人数を確保できませんでした。その結果、事前準備や当日の人流整理、来場者対応、清掃・ごみ分別等において、十分な対応が行き届かない場面がありました。次回以降は、募集開始時期の前倒しや、商店街・関係団体との連携を強化することで、安定した運営体制の構築を図ります。</p> <p>また、協賛企業数については概ね目標に近い成果を得られたものの、当初設定した目標にはわずかに届きませんでした。これは、企業に対する提案内容がイベント趣旨や企業側のメリットを十分に伝えきれていなかった点が要因と考えております。今後は、外国人労働者を雇用する企業に対し、本事業が「定住しやすいまちづくり」や「職場定着率の向上」に寄与する取り組みであることを明確に示し、より具体性のある提案を行っていきます。</p> <p>さらに、来場者アンケートについては、回収の多くがイベント終盤に集中し、想定していた回収数を大きく下回る結果となりました。これは、早い時間帯からアンケート取得を促す体制や仕組みが整っていなかったことが原因です。今後は、受付時や入場時での声掛け、QR コード掲示の工夫、ボランティアによる積極的な案内などを取り入れ、より多くの来場者の声を収集できるよう改善していきます。</p> <p>これらの課題を踏まえ、本事業で得られた成果を一過性のものとせず、運営体制・協賛体制・効果測定の精度を高めることで、次回以降の事業の質をさらに向上させていきたいと考えております。</p> |

|         |  |
|---------|--|
|         |  |
| 今後の活動予定 | <p>※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>令和8年2月23日には、2回目の開催となる「春節祭」を予定しており、現在、実行委員会内にて準備および企画検討を開始しています。本事業は、前回の実施で得られた成果と課題を踏まえ、運営体制や来場者導線、広報方法の見直しを行い、より安全で効果的なイベント運営を目指します。</p> <p>今後の活動については、「沼津市まちなか賑わい創生事業補助金」の活用をするとともに、実行委員会の自己資金を併用し、安定した事業運営を図る予定です。特に、協賛企業の拡充や会員制度の整備を進め、補助金に過度に依存しない持続可能な運営体制の構築を目指します。</p> <p>引き続き「多文化共生」をメインテーマとし、外国人住民と地域住民が交流し、共にまちづくりに関わる機会を創出することで、沼津仲見世商店街の継続的にぎわい創出と地域活性化に貢献していきます。</p> |